



ぶらり 高円寺さんぽ



役割支援の取り組み



●調理プログラム その2●

秋なので焼き芋を使って簡単スイーツポテトを作りました。「調理は苦手なんだけど、すごく楽しい」とS様。皆で役割分担し協力して作ることで生き生きとされ、自信回復・苦手意識の克服にもなります。

にじフロア活動報告

にじフロアは歩行機会の確保・気分転換・地域との交流とふれあいの家を知って頂きたいという目的から散歩にたくさん出かけています。ご利用者様と話し合い、その日の状態に合わせて目的地を設定。ゆっくり歩いていくと、道端の花、知らないお店等に目を奪われます。「この花、綺麗ね」「こっちにいつてみたい」と話も弾み、公園で一休みしていると子供たちが元気に遊ぶ姿に和みます。色々な刺激を受け、日の光を浴び気持ちの良い為か、散歩中の皆様はとても良い表情をされます。普段より活気が溢れ、口数が増える方も。また、通りがけに旧友と出会い再会を喜んだり、地域の方に声をかけたり。いろんな方に顔を覚えてもらうことで、認知症の方が住みやすい地域にできたら…と考えています。



臨床美術作品

臨床美術とは…

本格的な芸術を有し、脳科学に基づいたアートカリキュラムに沿って創造的な活動により脳機能の活性を促すことを目的としています。



『洋なしの量感画』

洋なしの独特の色彩、質感をバフン紙の質感を生かし、その形態を触感的に捉える量感画で表現しました。

一番右のM様は表現したいことをしっかりと思い描き、矢代職員からのアドバイスもよく理解され豊かに表現されていました。

その隣のS様は「私にはできない…」と自信なさげでしたが、頑張っって描いた作品を見て感激！「とっても素敵！！」と満足げな表情です。



にじフロアってどんなところ？

サービス種別：認知症対応型通所介護

定員：7名（職員配置目安2：1）

※現在入浴サービスは行っておりません。

※優っくりデイ（認知デイ）は原則として 杉並区にお住まいの方が対象となります。

取り組み例

役割支援…調理・お茶入れ・食器洗い・公園清掃 等

生活基盤型サービス…歩行訓練・階段昇降・買物支援

夕食持ち帰りサービス 等

個別サービス…足浴・清拭・着替え 等

他、臨床美術・アートワーク・外出企画 等

優っくりデイ「にじ」は少人数のアットホームなフロアです。皆様との距離感を大切に、在宅生活継続を目的とした個別のご要望（歩行機会の確保、買い物支援など）に対して積極的に取り組んでおります。また、これら生活基盤型サービスの他、**役割支援**にも取り組んでおり、ご利用者が個々に様々な役割を担う事で、職員・仲間・地域への貢献を可能とし、充実感・達成感を通じた自己肯定と自信回復を目指します。認知症の進行により、集団では個性が埋もれてしまう方、ご本人のペースを大事にしたい方などが、自分らしく安心してお過ごし頂くために、にじフロアは存在します。入浴サービスこそ提供できませんが、**手厚い人員配置による柔軟なプログラム提供**という利点を生かして、**その日の様子に合わせたプログラム**を構成しています。にじフロア単独での**外出企画**や**調理プログラム**も実施しています！そして、**ご家族様への支援**として、連絡帳でのコメントのやり取りやご自宅訪問により、ご自宅での生活状況・お困りごと・ご要望等を伺い、日々のサービスに活かして参ります。

見学・体験も可能ですので、お気軽にお問合せ下さい！